

「富富富」の生育状況と当面の技術対策について

1 生育状況（実証ほデータ）

前年と比べて、草丈、茎数、葉色は並み、葉齢は0.2葉少なくなっている。

幼穂形成期は、前年に比べて1日遅い7月13日となった。

また、今後、平年並みの気温で推移した場合、「富富富」の出穂期は、コシヒカリに比べて2日程度遅い8月4日頃と見込まれる。

表1 「富富富」の生育状況（7月17日 栽培実証ほ）

品種	年次	田植日 (月/日)	草丈 (cm)	茎数		葉齢 (L)	葉色		幼穂 形成期	出穂期
				(本/株)	(本/m ²)		葉色板	SPAD		
富富富	H30	5/15	72.0	23.0	503	12.4	4.2	36.3	7/13	(8/4)
	H29	5/14	70.9	24.5	510	12.6	4.1	35.2	7/12	8/3
コシヒカリ	H30	5/13	81.9	22.6	472	13.1	4.1	33.7	7/11	(8/2)
前年比・差		1	102	94	99	-0.2	0.1	1.1	1	(1)
コシヒカリ比・差		2	88	102	107	-0.7	0.1	2.6	2	(2)

注) 富富富栽培実証ほ23か所平均

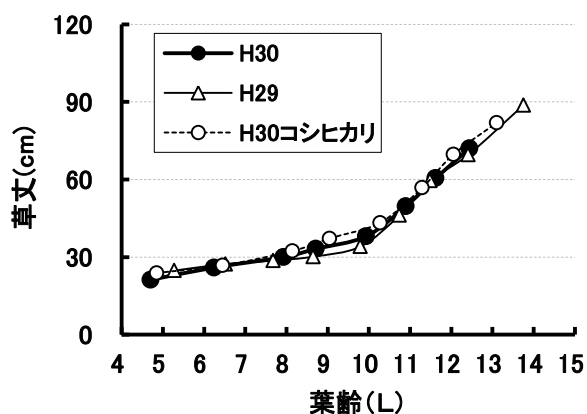


図1 草丈の推移（富富富実証ほ）

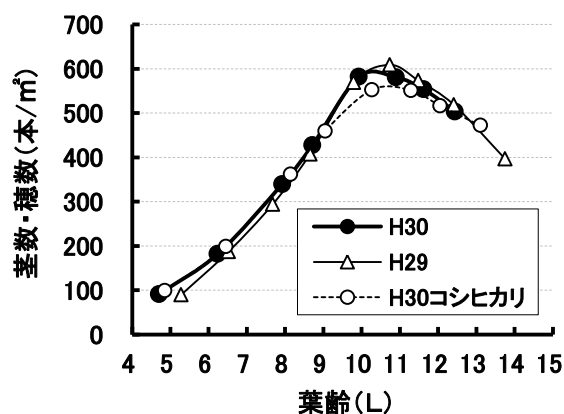


図2 茎数の推移（富富富実証ほ）

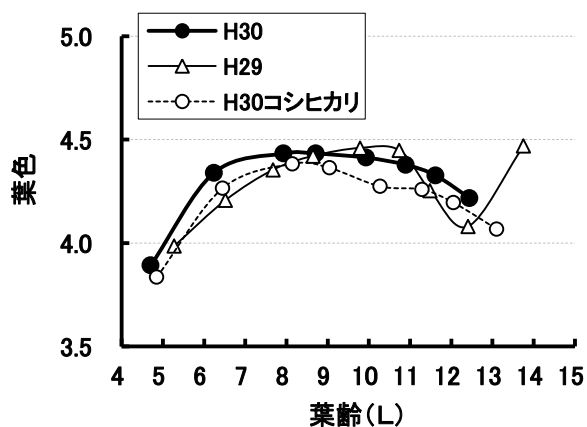


図3 葉色の推移（富富富実証ほ）

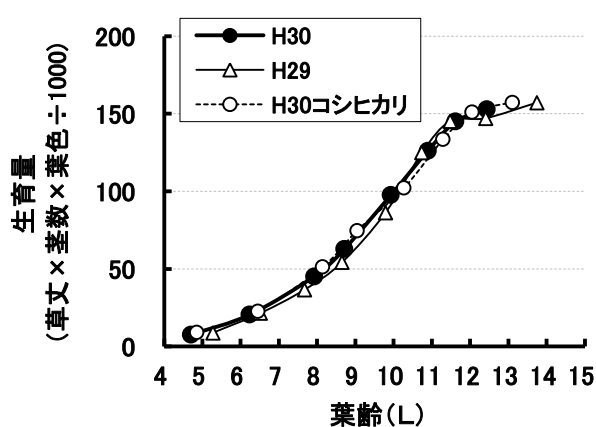


図4 生育量の推移（富富富実証ほ）

2 当面の技術対策

- ・今後も引き続き高温が予報されており、稲体の活力を維持するために、出穂期まで飽水管理を行う。
- ・ただし、葉色が濃いほ場（群落葉色 4.3 以上）では、間断かん水を行う。
- ・出穂期以降 20 日間は湛水管理を徹底する。
- ・分施栽培では、2 回目の穂肥を確実に施用する。

(1) 水管理

- ・今後も引き続き高温が予報されており（7 月 17 日・長期間の高温と少雨に関する富山県気象情報 第 1 号）、稲体の活力を維持するために、出穂期まで飽水管理を行う。
- ・ただし、葉色が濃いほ場（群落葉色 4.3 以上）では、間断かん水を行う。
- ・出穂期以降 20 日間は湛水管理を徹底する。

(2) 「富富富」分施栽培における 2 回目穂肥

- ・1 回目の 5～7 日後に窒素成分で 1.5kg/10a を確実に施用する。ただし、1 回目穂肥を施用しない場合は、幼穂形成期の 10～12 日後に窒素成分で 1.5kg/10a 施用する。
- ・ただし、2 回目穂肥を施用する時期の群落葉色が 4.2 未満の場合は、穂肥量を窒素成分で 2.0kg/10a 施用し、穂揃期の葉色を 4.5 に誘導する。

(3) 「富富富」肥効調節型基肥栽培の管理

- ・肥効調節型基肥栽培においては、原則、追加穂肥は施用しない。
- ・ただし、幼穂形成期の 10～12 日後の群落葉色が 4.2 未満の場合は、ただちに窒素成分で 1.0kg/10a 程度の追加穂肥を行い、穂揃期の葉色を 4.5 に誘導する。

(5) その他の管理

病害虫および雑草防除は、コシヒカリに準じて実施する。ただし、生育期間を通しての化学合成農薬の成分使用回数が 12 以内となるように留意する。